

2018年7月18日

株式会社朋栄

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-8-1

採用事例**名古屋テレビ放送様が、フットサル大会中継にPixellot社AIカメラシステムを活用****安定稼働により、2日間で全45試合を撮影、ライブ配信**

株式会社朋栄(代表取締役社長:清原克明、本社:東京都渋谷区)が輸入取扱を行うイスラエルPixellot (以下 ピクセロット)社のAIカメラシステム「Pixellot Standard (以下 ピクセロット スタンダード)」は、2018年7月7日(土)、8日(日)に、株式会社コミュニティネットワークセンター様(本社:愛知県名古屋市東区、以下 CNCI様)が主催するフットサル大会「CNCI ケーブルテレビフットサルフェスタ in Oasis21」において、試合映像の撮影、ライブ配信に活用されました。このデモンストレーションは、名古屋テレビ放送株式会社様(本社:愛知県名古屋市中区、以下 メ〜テレ様)とCNCI様が共同で実施し、朋栄は機材提供ならびに技術協力として参加いたしました。

同大会は、U-8、U-10、U-12、U-14のカテゴリを対象にしたフットサル大会で、ピクセロット スタンダードは、フットサルコート脇にセッティングし、約5mの高さから2日間で計45試合を撮影し、ライブ配信しました。

今回の撮影について、メ〜テレ 技術戦略部 原 大智様は次のように話しています。

「ピクセロット スタンダードは、最低2名でセッティングでき、朝セットアップした後は、ほぼ一日中カメラマンなしでの自動オペレーションで撮影・配信が可能のため、運用の手間がないことを実感しました。屋外での利用でしたが、2日間トラブルなく配信し続けることができ、安定性にも優れています。屋外では電源を確保することが難しいのですが、カメラ本体に電源を引かなくても良い点も、スポーツ中継に適した良いポイントだと思います。AIによる自動カメラワークということで、どのようなカメラワークになるか不安な点もありましたが、良い意味で期待を裏切る見やすいカメラワークを行っていました。」

ライブ配信の様子は、決勝戦会場の名古屋栄・オアシス21に設置したモニターで表示し、来場者にご確認いただきました。メ〜テレ様では、今後も新たな技術や規格を研究し、放送サービスと融合させていくことで、社会や文化の発展に貢献していきたいとのことです。

■ピクセロット社について

イスラエル ピクセロット社が開発した自動スポーツプロダクションシステム。4台のカメラ映像を1つの映像としてスティッチング(合成)し、6Kのパノラマ映像を生成。試合状況に応じた最適な画角、アングルをAIが自動で計算し、選手やボールの動きに合わせて自動追従可能。従来カメラマンが行ってきたカメラワークを据付カメラだけで実現する次世代のスポーツ中継システム。今回ご利用いただいた「ピクセロット スタンダード」のほか、SDI出力を搭載した「ピクセロット コーティング (Pixellot Coating)」を発売予定。

【製品に関するお問い合わせ】

株式会社朋栄 国内営業本部 TEL:03-3446-3121 FAX:03-3446-4451 e-mail:sales@for-a.co.jp

【報道関係者からのお問い合わせ先】株式会社朋栄 企画室 企画・広報グループ 白鳥・出村・秋山・高岡
TEL:03-3446-3528 FAX:03-3445-5116 e-mail:ad@for-a.co.jp